



USER GUIDE



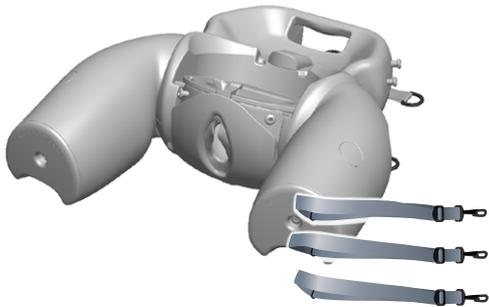
PROMPT Flex 内診トレーナー

品番：180109

商品構成	3
安全と清掃の手引き	4
クイックセットアップ	5
• シナリオ別セッティング	5
セットアップ	6
• PROMPT Flex 母体の準備	6
• 標準ジグのセットアップ	9
• 子宮頸を取り付ける	10
• 骨盤リングに標準ジグを取り付ける	11
• 開大度調節機能付ジグのセットアップ	12
• 開大度調節用子宮頸（Dynamic Cervix）を取り付ける	13
• 骨盤リングに開大度調節機能付ジグを取り付ける	15
アドバンス	16
• 骨重責（難産頭部と産瘤パーツ）のセットアップ	16
• 人工羊膜破水のセットアップ	17
清掃と保管	19
• 会陰部の脱着	19

商品構成

PROMPT Flex 母体



※ 固定ストラップ3個付

PROMPT Flex 腹壁

180124



内診／帝王切開モジュール用会陰

180138

※ 以降、本ガイド上「内診モジュール用会陰」と表記



内診用骨盤リング

180139



内診用標準ジグ

180140

※ 以降、本ガイド上「標準ジグ」と表記



内診用開大度調節機能付ジグ

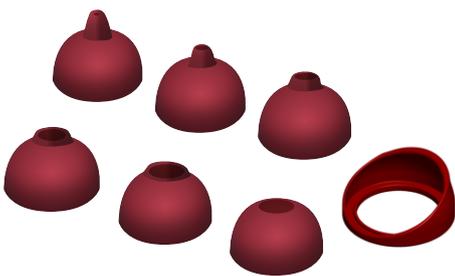
180141

※ 以降、本ガイド上「開大度調節機能付ジグ」と表記



陣痛早期子宮頸7種セット

180142



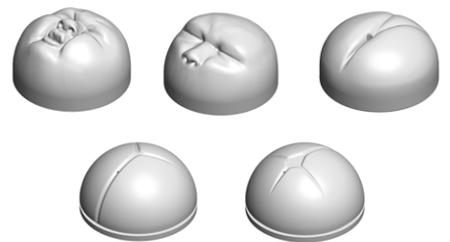
開大度調節用子宮頸 (Dynamic Cervix)

180143



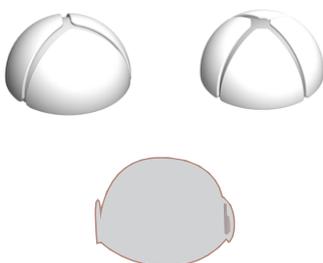
胎児位置パーツ 5 種セット

180144



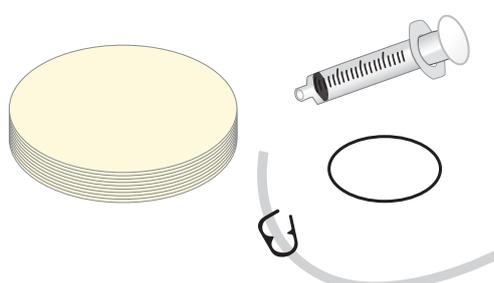
難産頭部 2 種セット

180145



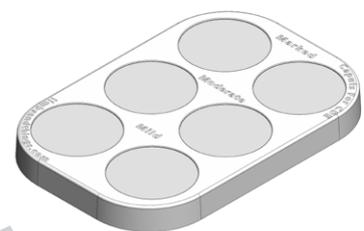
羊膜セット

180146



産瘤用フォーム 3 種セット

180162



安全と清掃の 手引き

PROMPT Flex 内診トレーナーを使用される前に、
この安全の手引きを確認してください。

DO's



- このガイドのすべての指示に従ってください。
- このガイドは大切に保管してください。
- すべての警告に注意してください。

- 非推奨品の使用はシミュレーターの劣化や損傷の原因となります。
- 潤滑剤は PROMPT Flex 用潤滑剤を使用してください。



- 常に手袋を着用し、貴金属はすべて外してください。爪や指輪などの鋭利な表面は、製品損傷の原因となります。

- 使用後は毎回、柔らかい布やスポンジを中性洗剤を混ぜたお湯につけ、しっかり絞った後、やさしく拭いてください。母体と胎児の表面について余分な潤滑剤をきれいに取り除いてください。



保管と移動

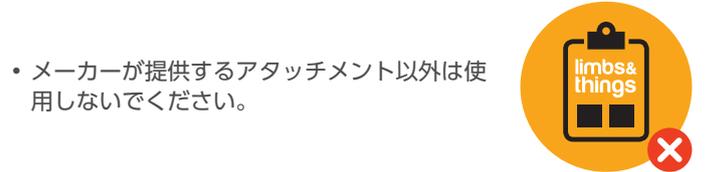


- 人身事故や製品の破損を防ぐため、輸送・保管時には必ず適切な梱包・固定を行ってください。

DONT's



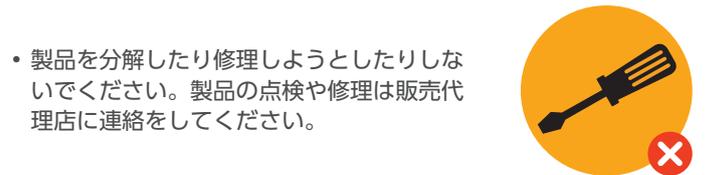
- 熱源の近くに設置したり、炎にさらしたり、火の近くで使用したりしないでください。
- 本製品の近くまたは上で可燃性の溶剤を使用しないでください。



- メーカーが提供するアタッチメント以外は使用しないでください。



- 貴金属をつけたまま使用しないでください。



- 製品を分解したり修理しようとしたりしないでください。製品の点検や修理は販売代理店に連絡をしてください。

潜伏期

活動期

1 ジグを選択する



内診用標準ジグ



内診用開大度調節機能付ジグ

2 「胎児位置パーツ」からひとつを選択



小泉門



大泉門



顔位



額位



臀位



小泉門



大泉門

羊膜セット



※ 羊膜破水のシミュレーションでは胎児位置パーツのうち頭部パーツ（大泉門か小泉門）を選択します。

もしくは「難産頭部と産瘤用パーツ」も選択



小泉門



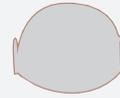
大泉門

+



産瘤フォーム（軽度／中等度／重度）

+



ヘッドカバー

3 「陣痛早期子宮頸部」からひとつを選択



開大： 0cm
展退： 0%



1cm
40%



2cm
50%



3cm
65%



4cm
70%



4cm
100%

「開大度調節用子宮頸」を選択



10cm
アンテリアリップ

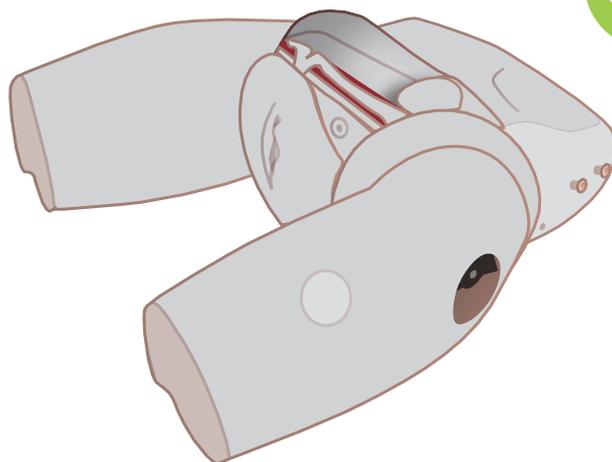
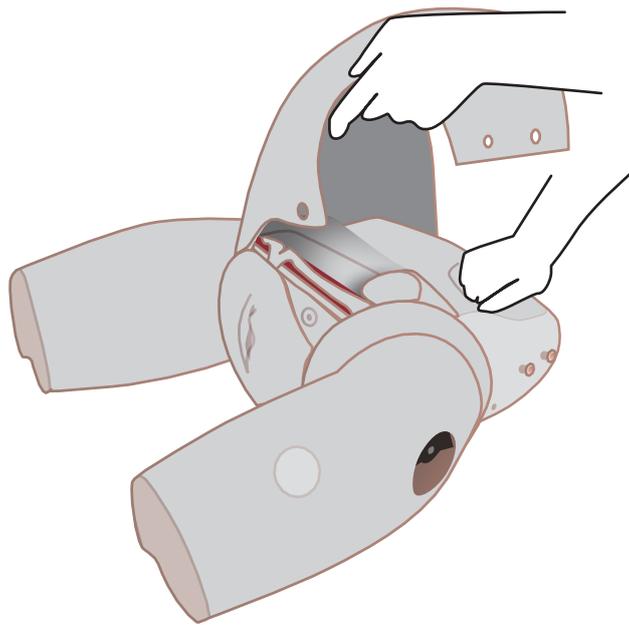
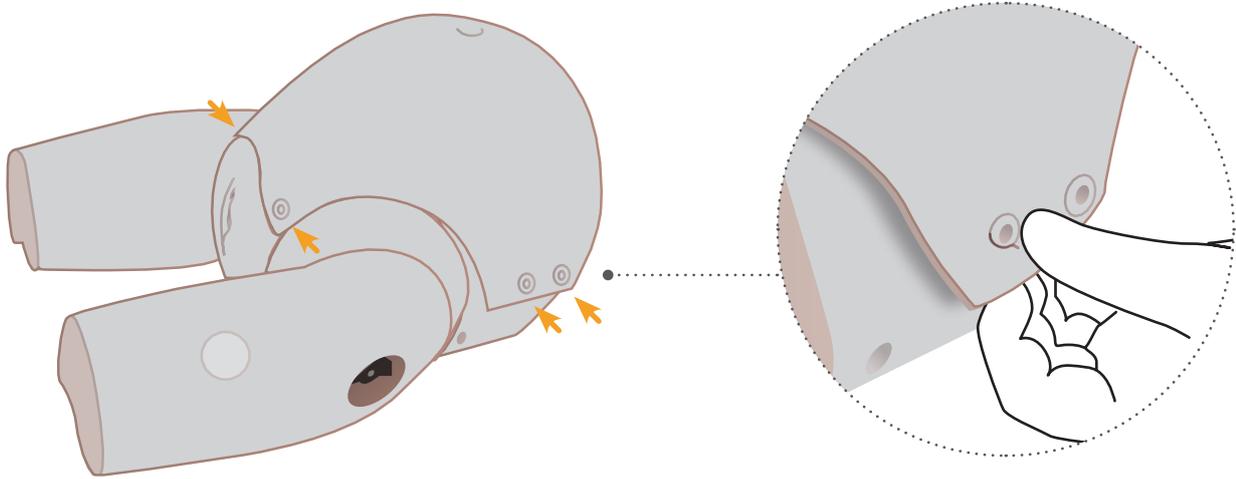


Dynamic Cervics
（4～10cmで開大）

セットアップ

PROMPT Flex 母体の準備

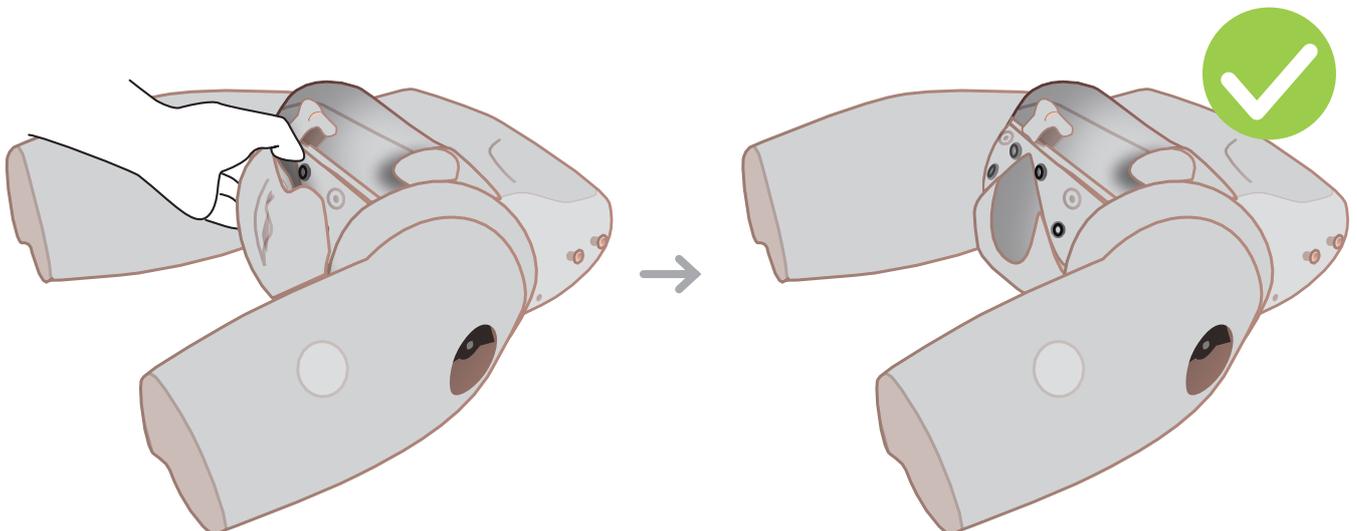
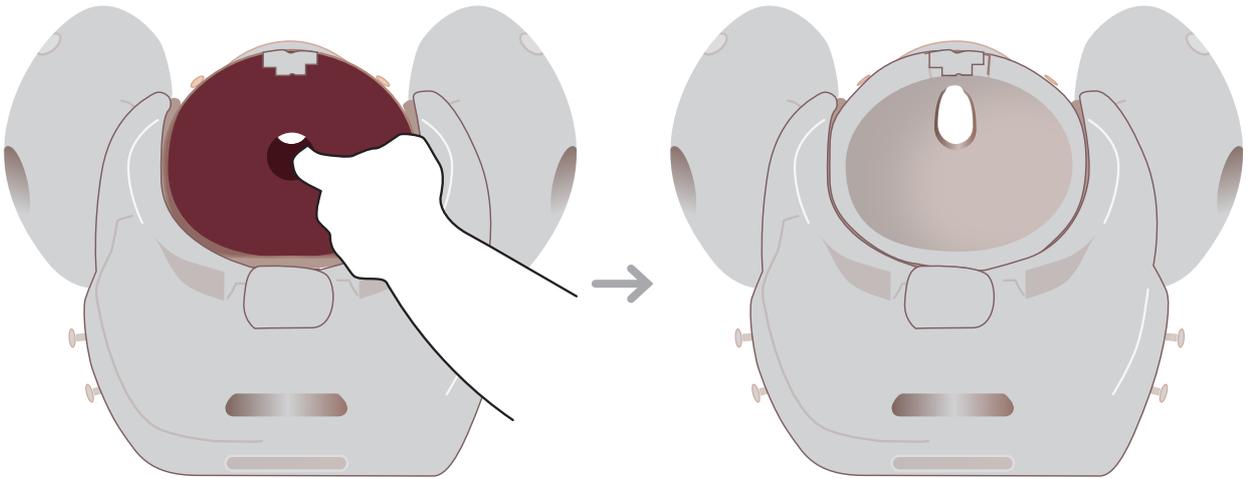
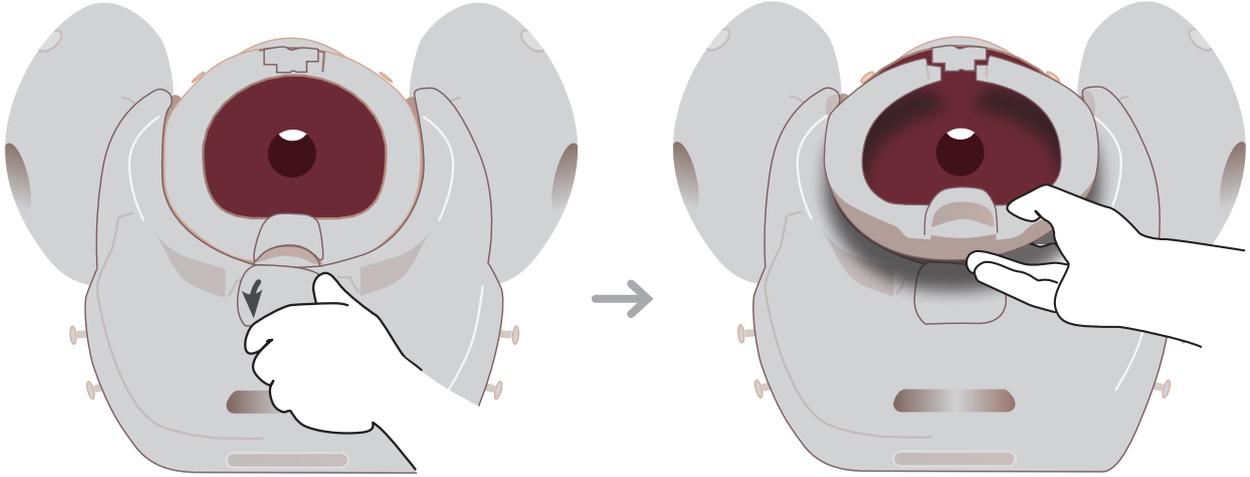
腹壁を脱着する



セットアップ

PROMPT Flex 母体の準備

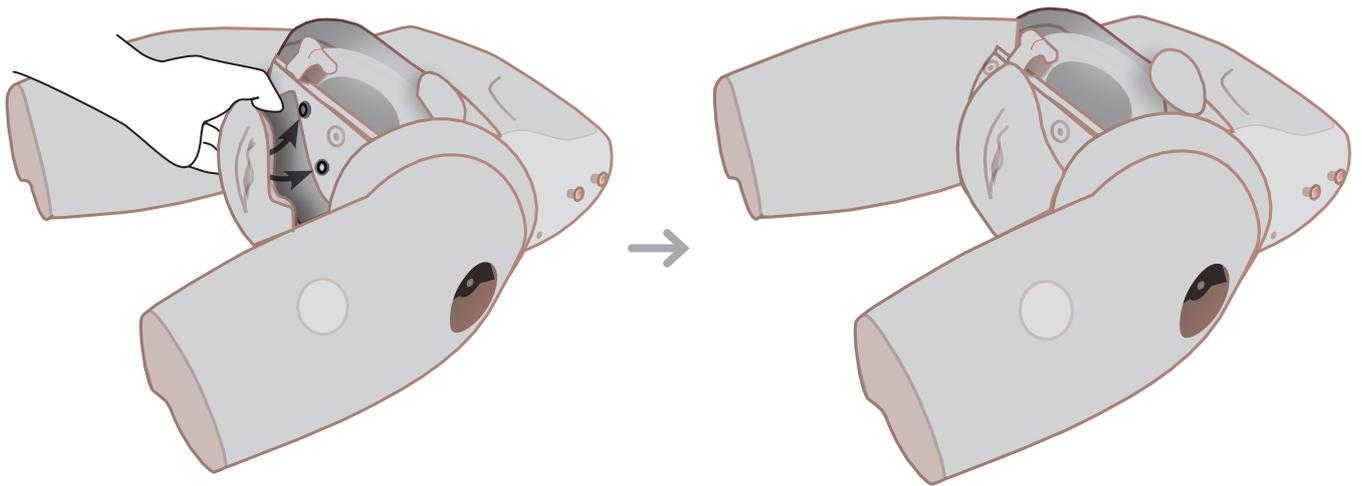
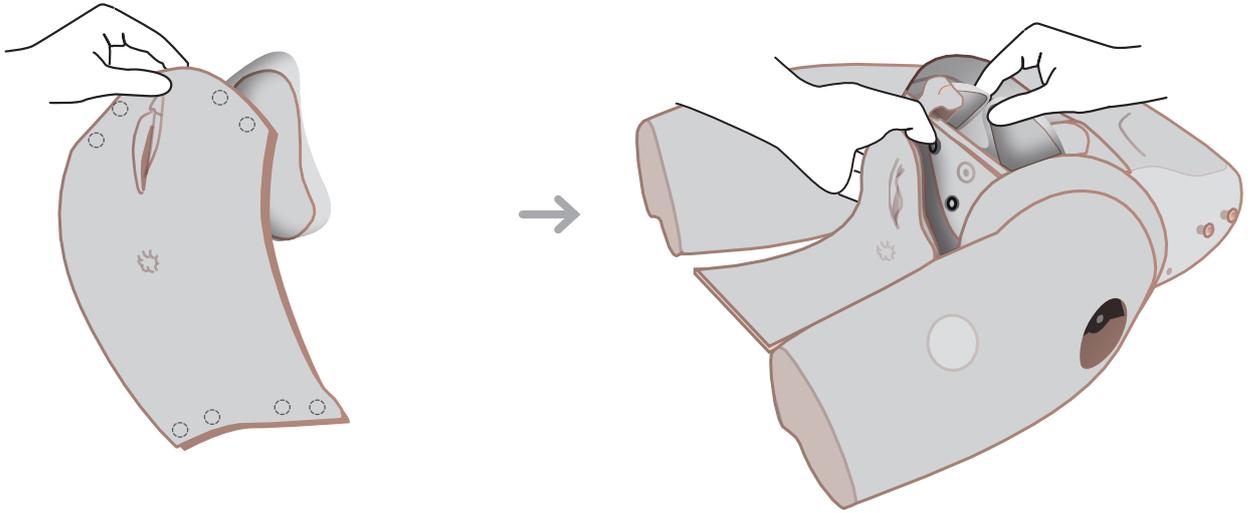
PROMPT FLEX 分娩用の骨盤リング、子宮頸、会陰の取り外し



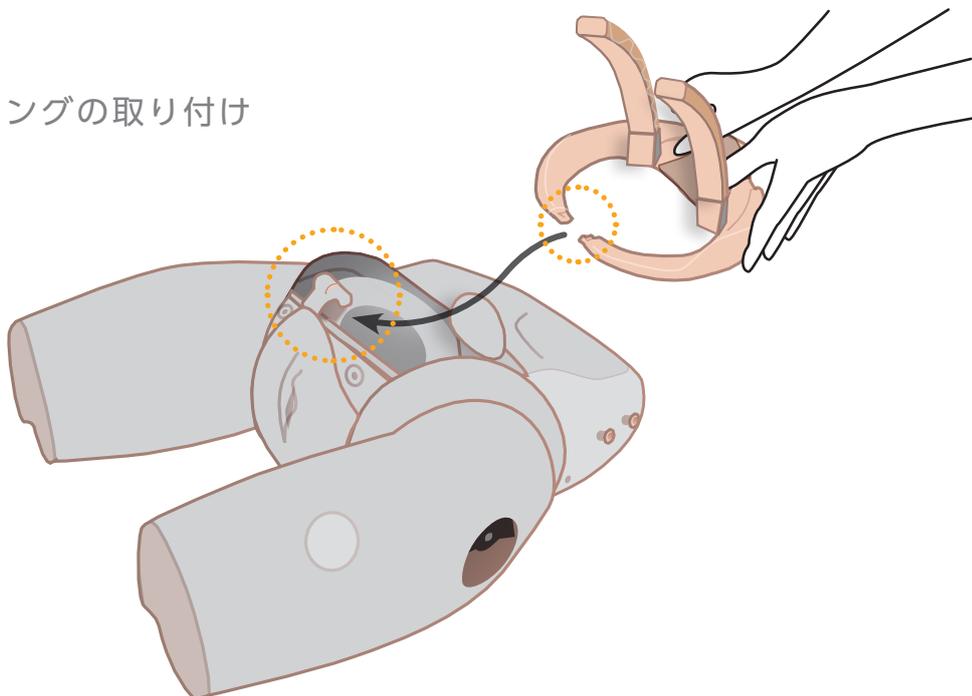
セットアップ

PROMPT Flex 母体の準備

母体への内診モジュール用会陰の取り付け



内診用骨盤リングの取り付け



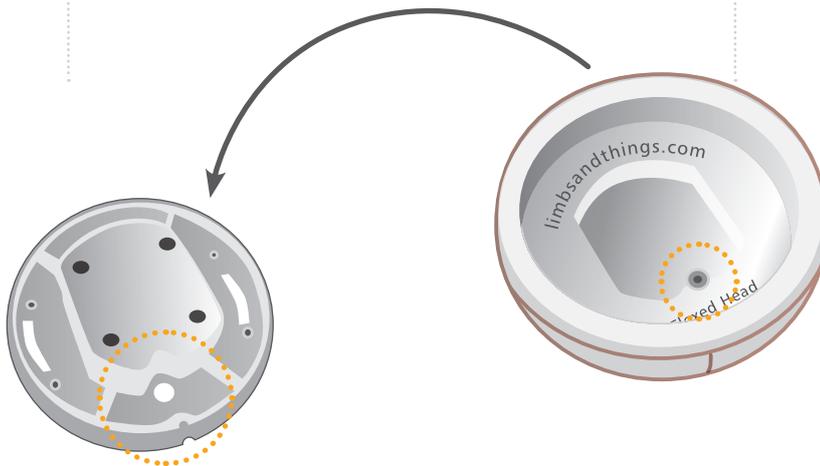
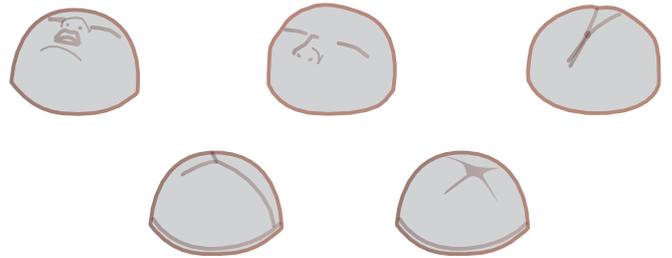
セットアップ

標準ジグのセットアップ

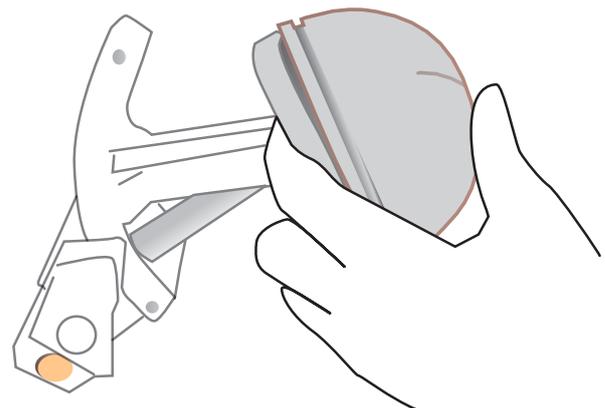
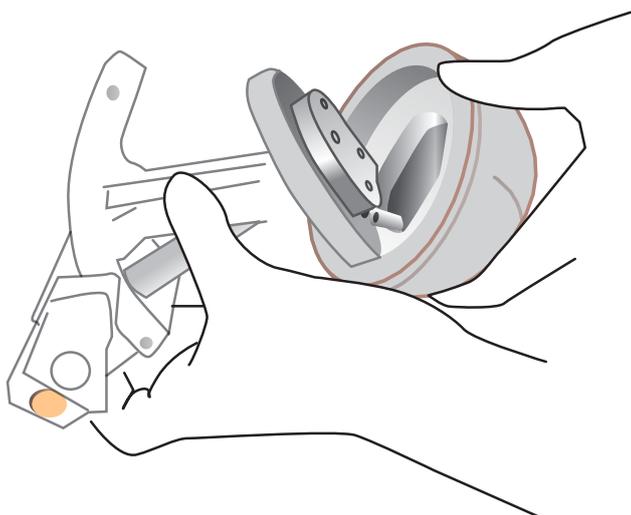
標準ジグを選択します。



胎児位置パーツからいずれかを選択します。

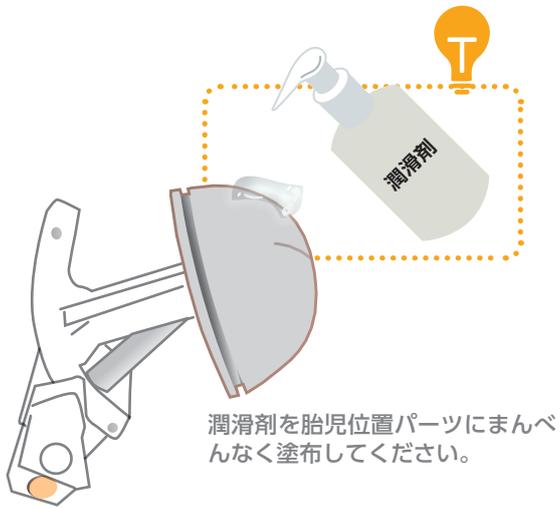


双方の凹凸を合わせるよう取り付けます。

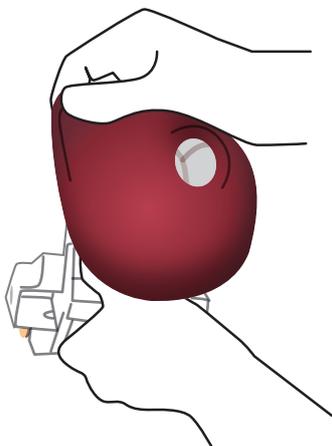
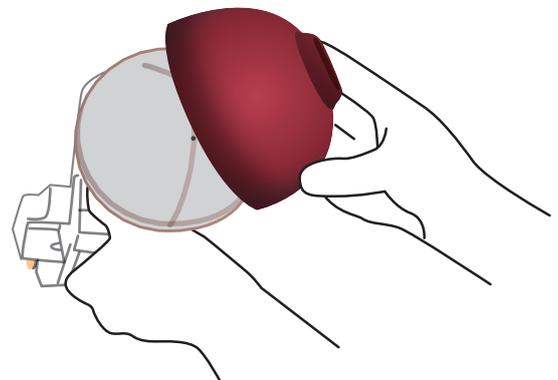
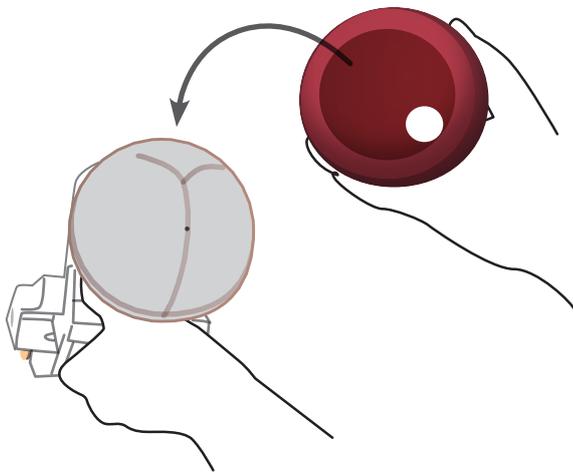
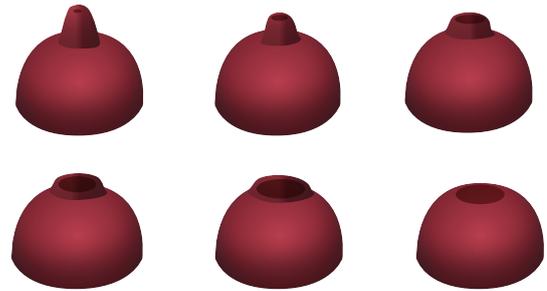


セットアップ

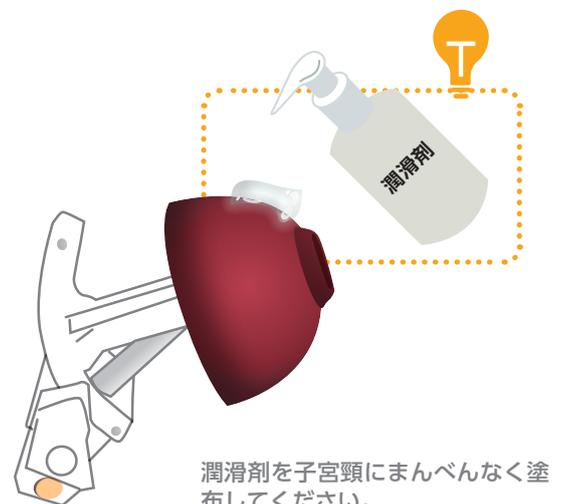
子宮頸を取り付ける



陣痛早期子宮頸部からいずれかを選択します。

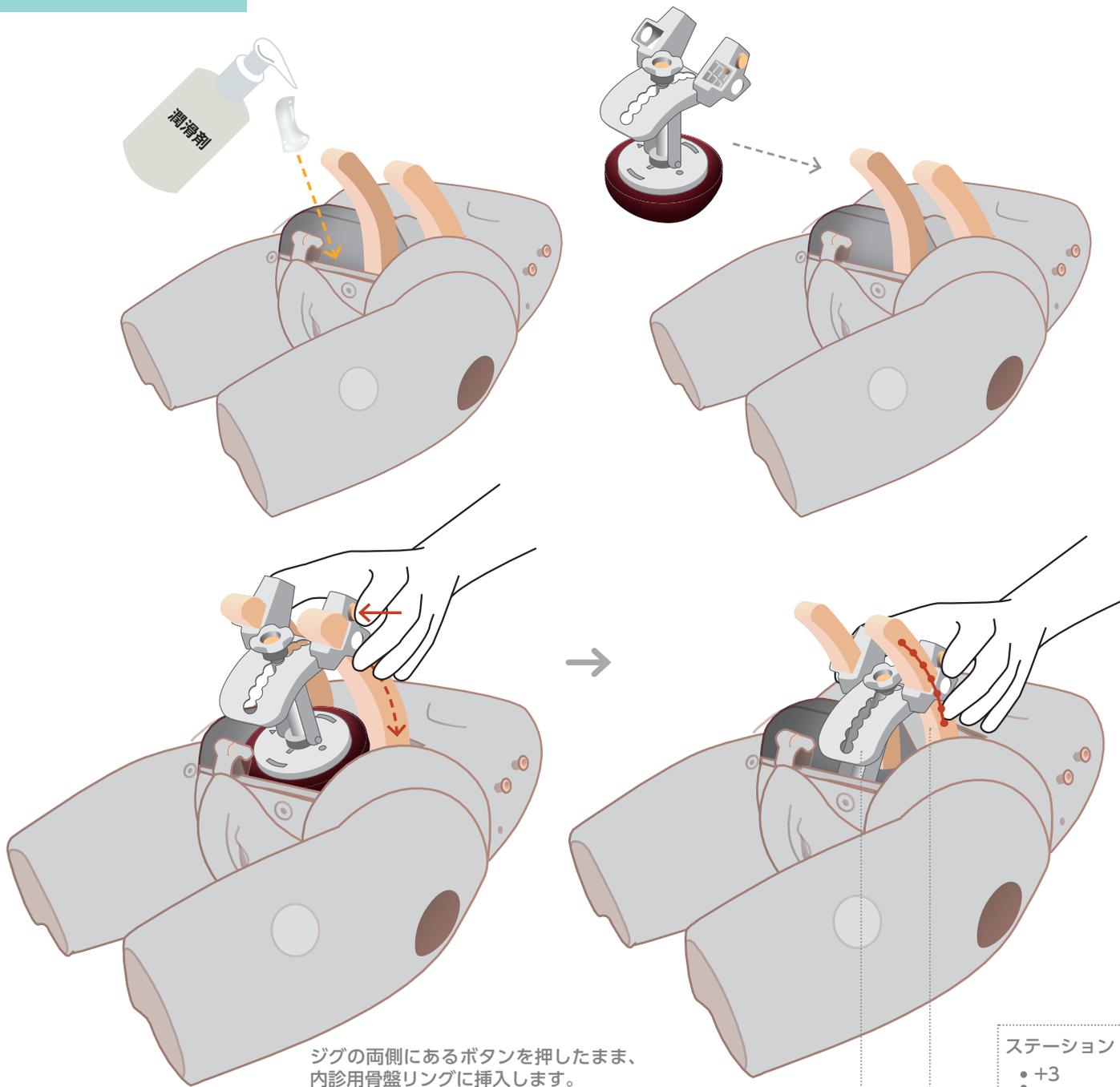


子宮頸がしっかり胎児位置パーツを覆い、子宮頸の縁も、胎児位置パーツの底面までしっかり覆われるようにしてください。



セットアップ

骨盤リングに標準ジグを取り付ける



ジグの両側にあるボタンを押したまま、
内診用骨盤リングに挿入します。

- ステーション
- +3
 - 0
 - -3



ジグのレバーを回転させることで、骨盤内の児頭
が回転（16段階）します。プレートの▼印は胎児
後頭部側を示しています。



子宮口の位置の調整は、標準ジグにあるレバーで
行います。レバーを引いて、刻みガイドに沿って
任意の位置まで上下に動かします。

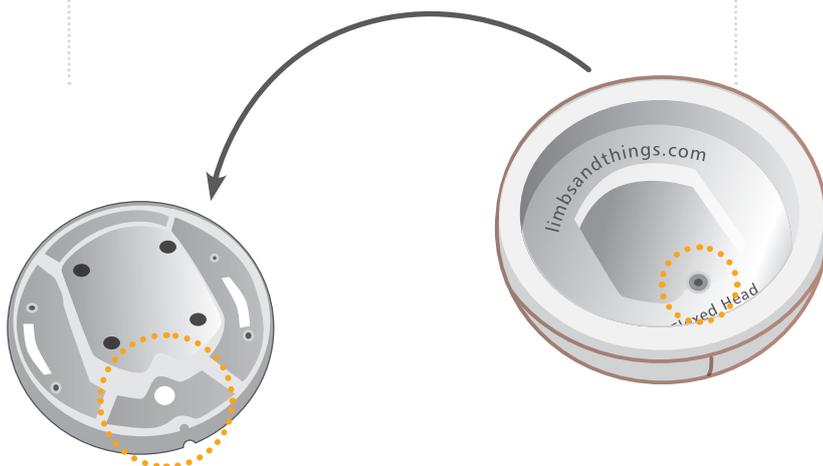
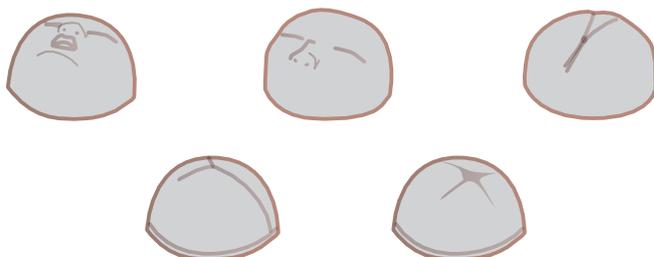
セットアップ

開大度調節機能付ジグのセットアップ

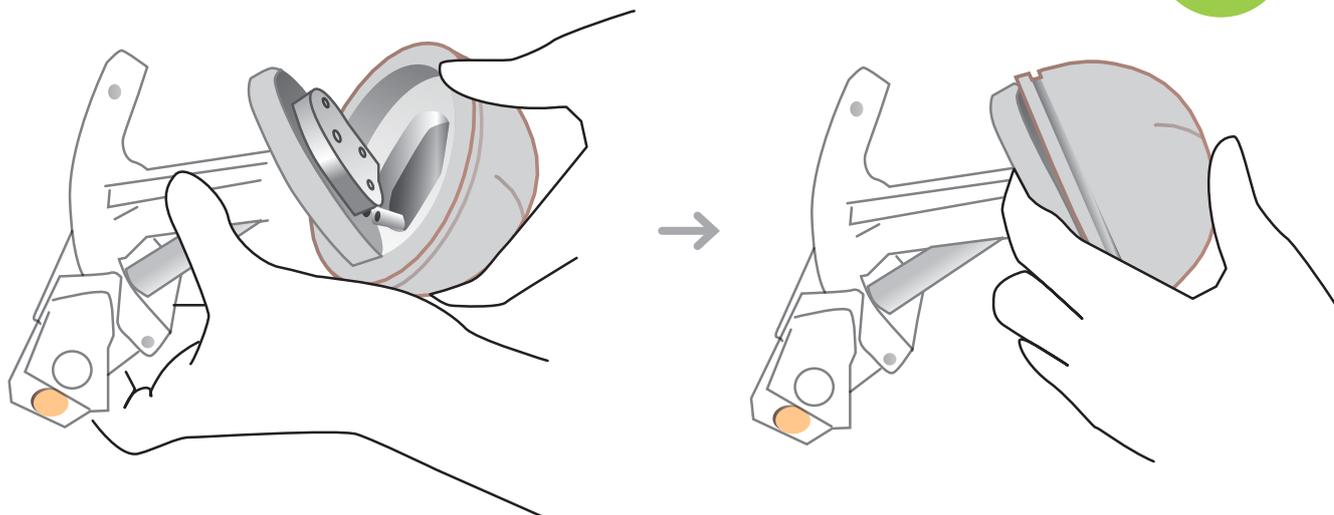
開大度調節機能付ジグを選択します。



胎児位置パーツからいずれかを選択します。

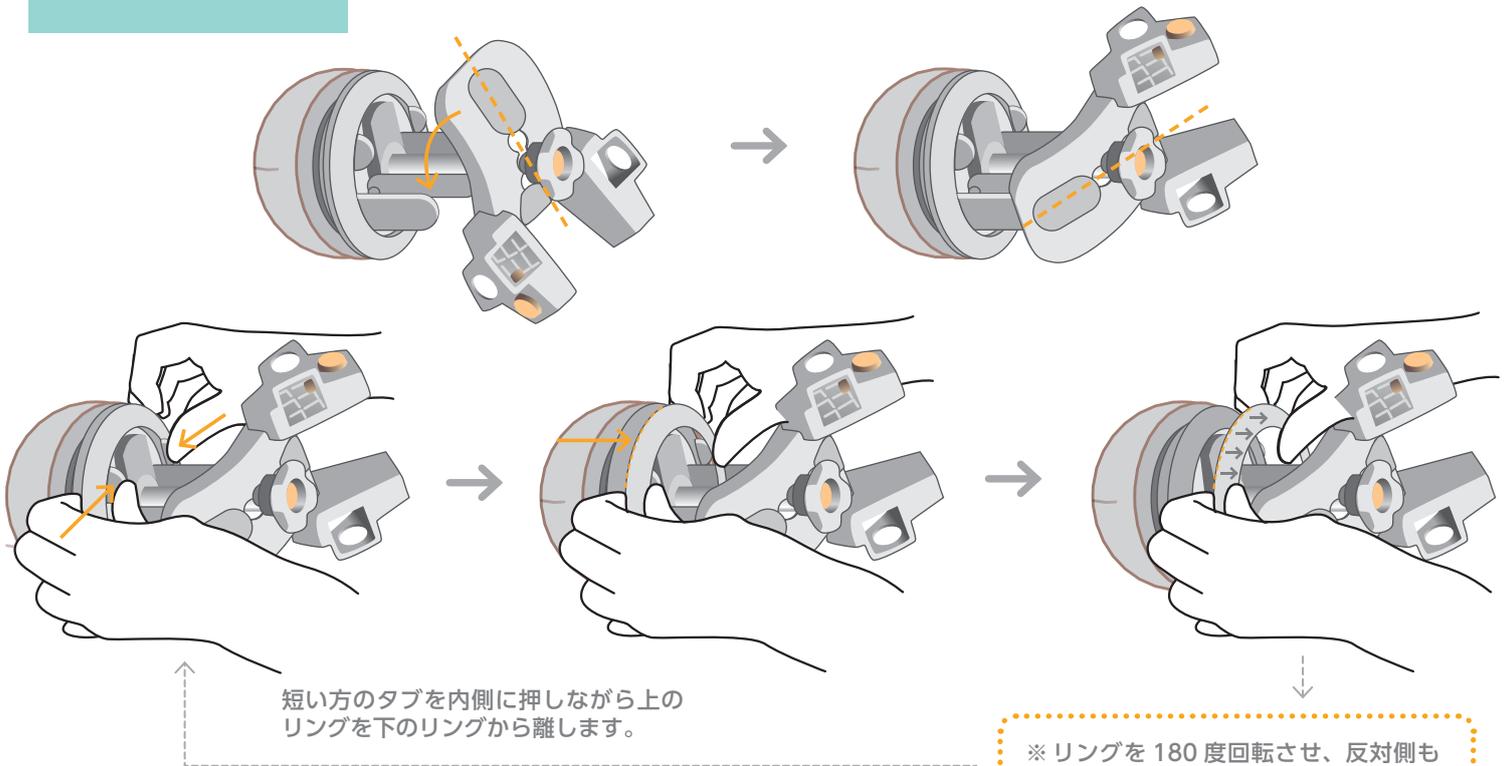


双方の凹凸を合わせるよう取り付けます。

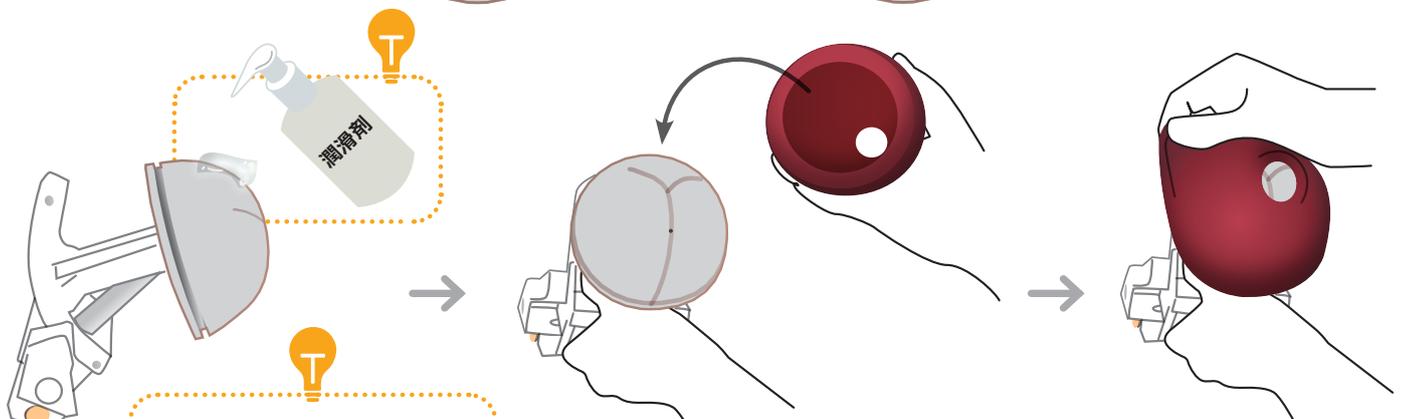
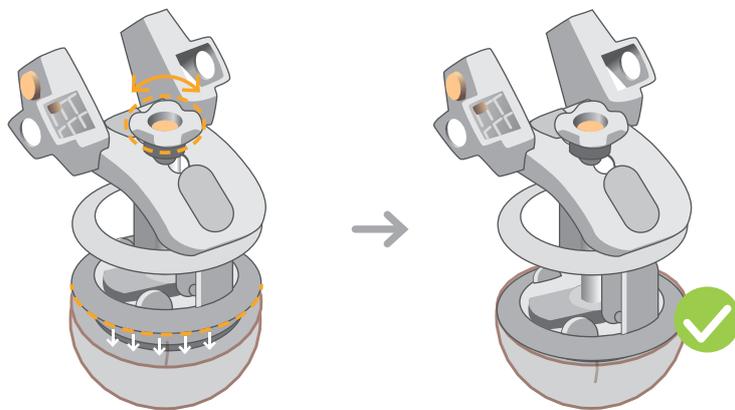


セットアップ

開大度調節用子宮頸 (Dynamic Cervix) を取り付ける



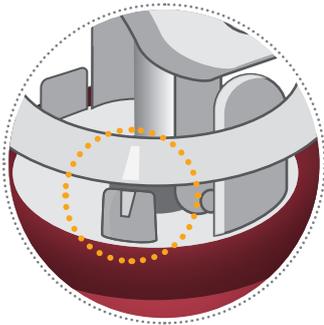
※ リングを 180 度回転させ、反対側も同様に行い、下部のリングを緩めます。



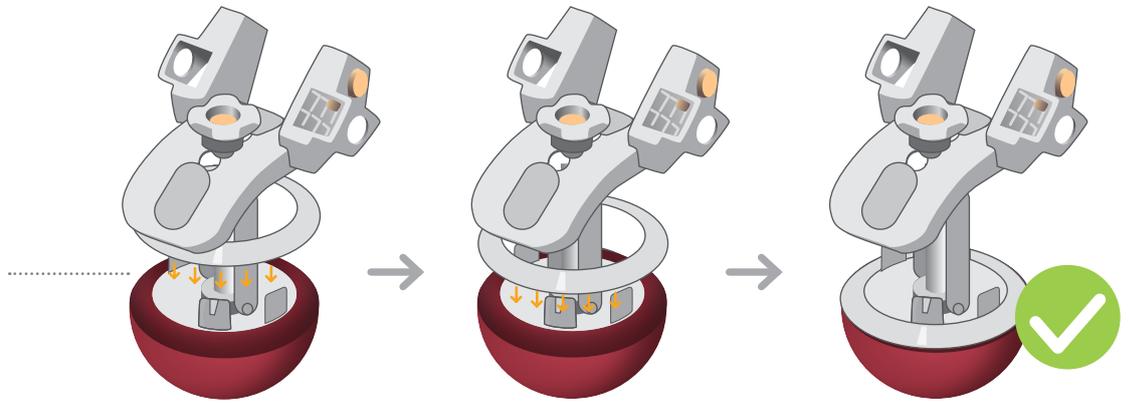
子宮頸がしっかり胎児位置パーツを覆い、子宮頸の縁も、胎児位置パーツの底面までしっかり覆われるようにしてください。

セットアップ

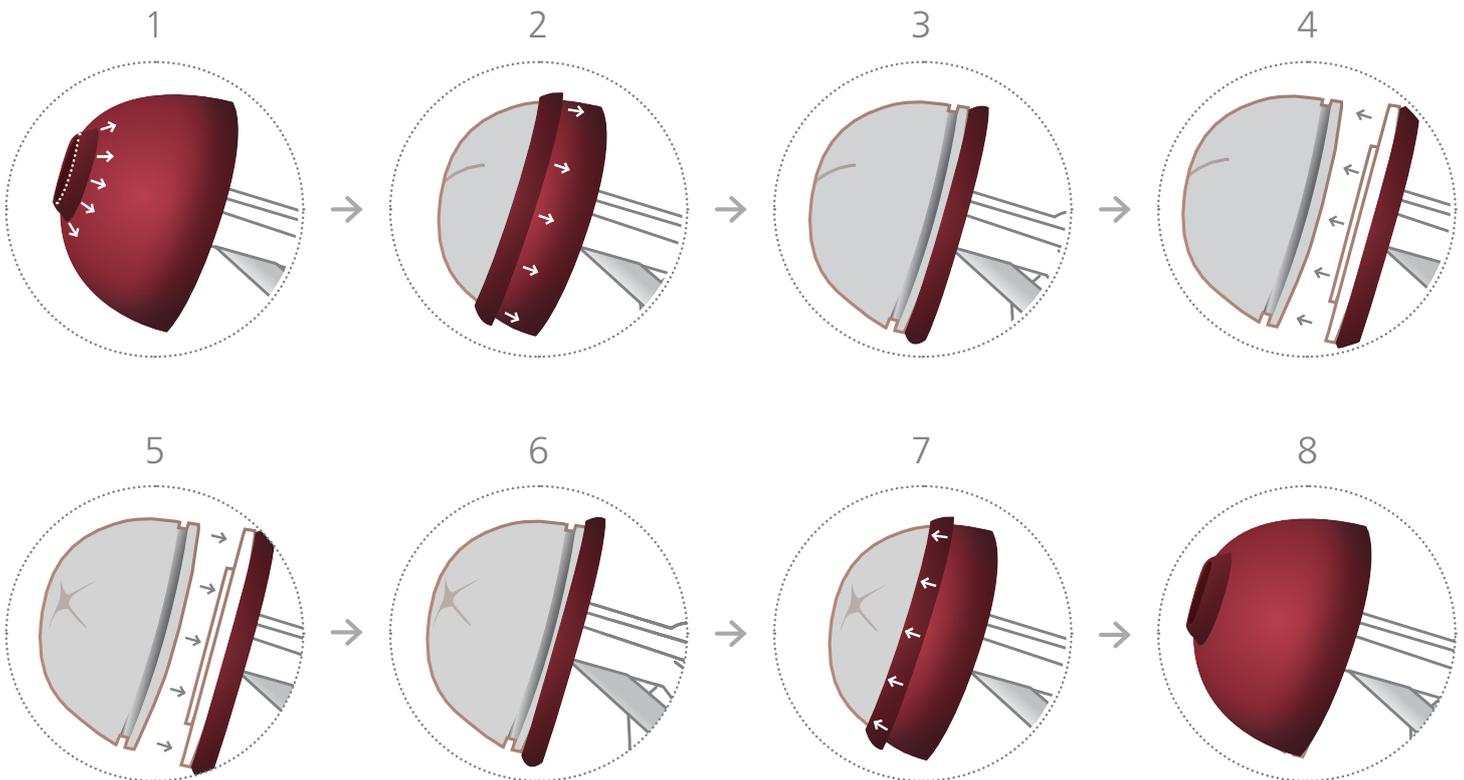
開大度調節用子宮頸 (Dynamic Cervix) を取り付ける



ロックが外れた上のリングと4枚のタブのうち1枚には同じ▽印があります。この印のついている位置で双方を合わせます。

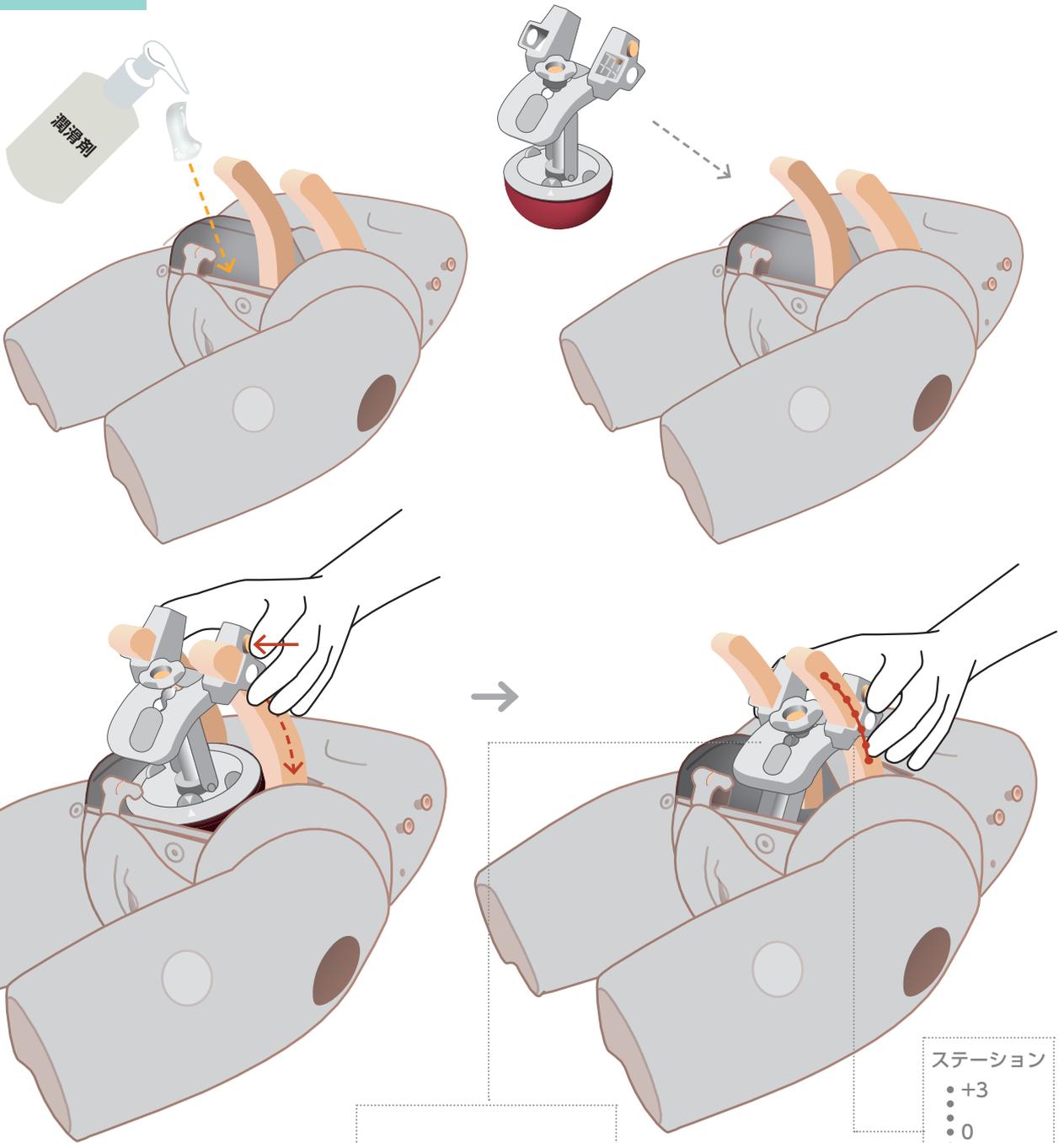


胎児位置パーツの付け替えは、子宮頸をはがすだけで行うことができます。
※使用前に胎児位置パーツと子宮頸の間にたっぷり潤滑剤を塗布してください。



セットアップ

骨盤リングに開大度調節機能付ジグを取り付ける



- ステーション
- +3
 - 0
 - -3

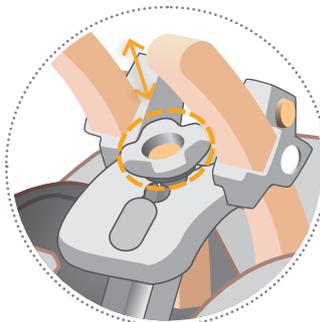
ジグの両側にあるボタンを押したまま、内診用骨盤リングに挿入します。



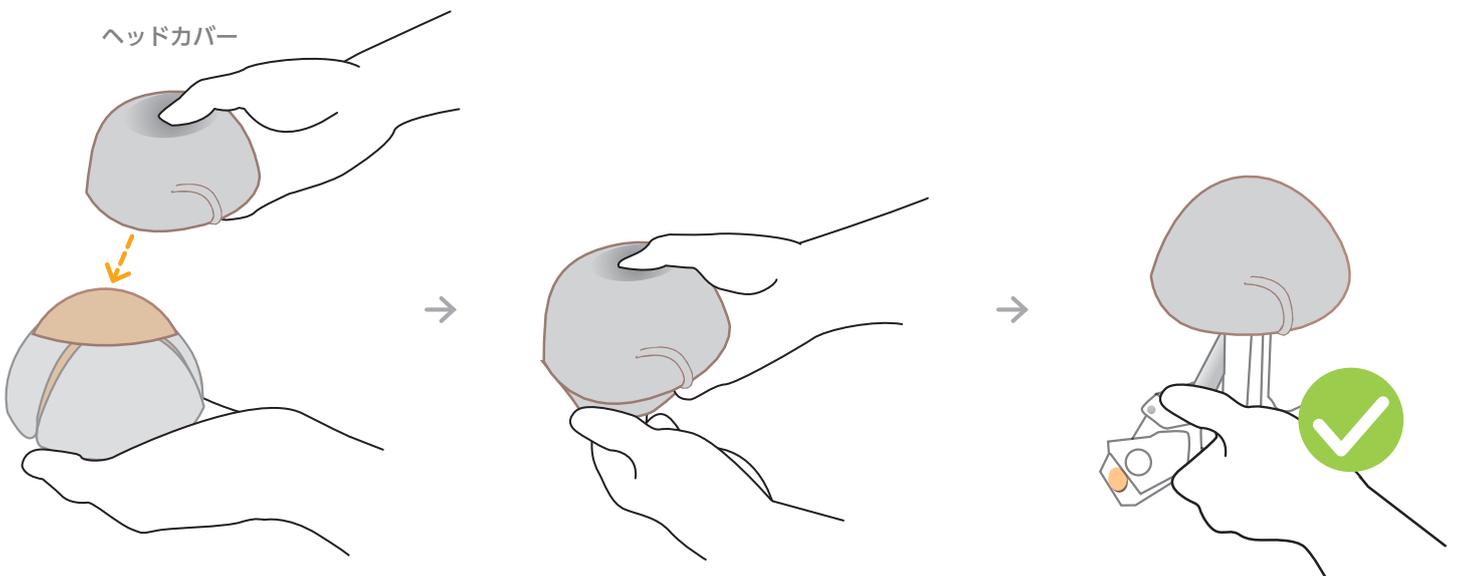
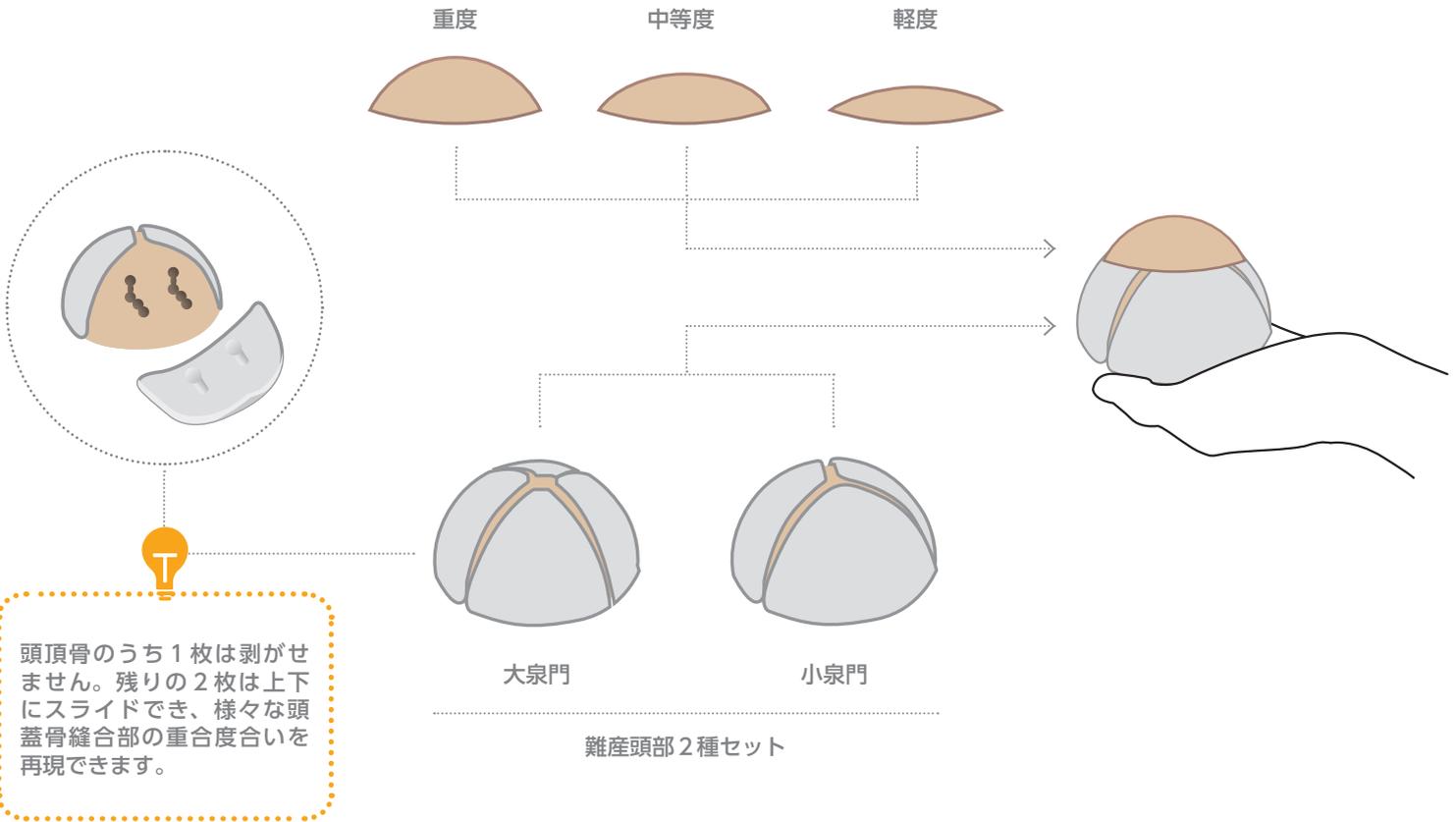
開大度はレバーを回転させることで調節します。開大度ではジグ側面のゲージで4～10cmが確認できます。



子宮口の位置の調整は、開大度調節機能付ジグにあるレバーで行います。レバーは引いて、刻みガイドに沿って任意の位置まで上下に動かします。レバーの位置により、前・中・後の傾斜角度が調節できます。



骨重責（難産頭部と産瘤パーツ）のセットアップ



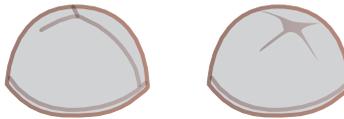
1

標準ジグを選択します。



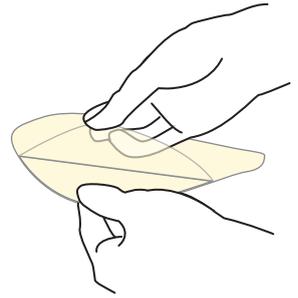
2

難産頭部パーツ、小泉門と大泉門のどちらかを選択します。

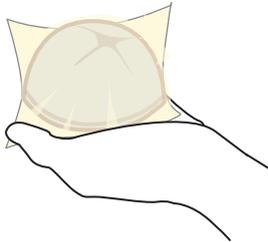


3

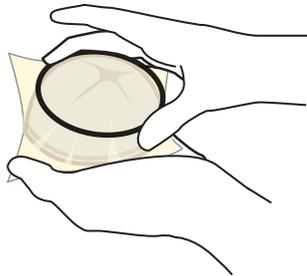
台紙に貼り付いた羊膜を剥がします。



4



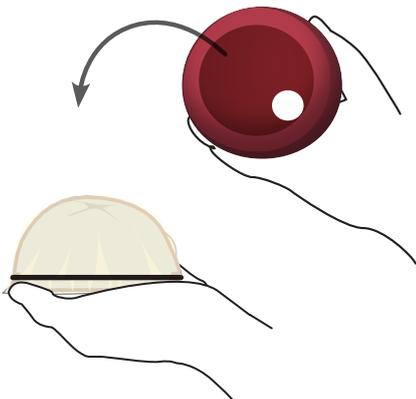
5



6



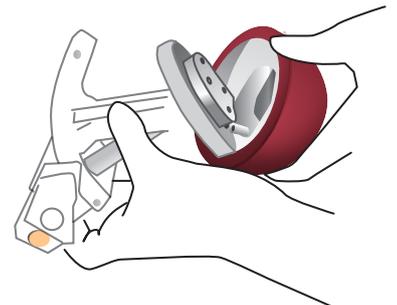
7



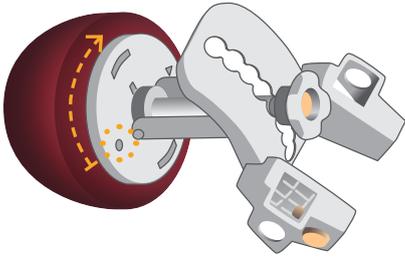
8



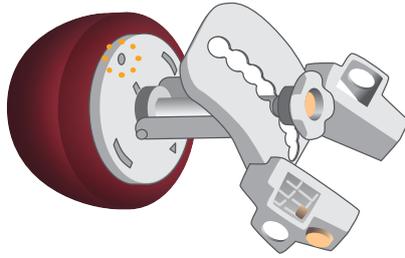
9



10



11

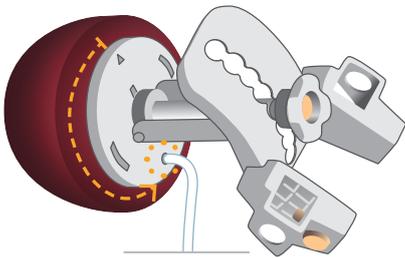


12

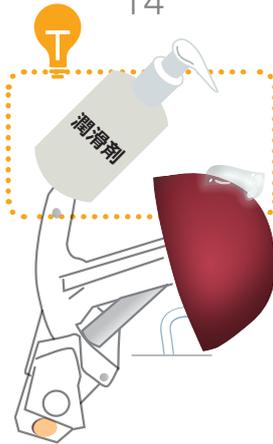


※注水用のチューブを取り付けます。

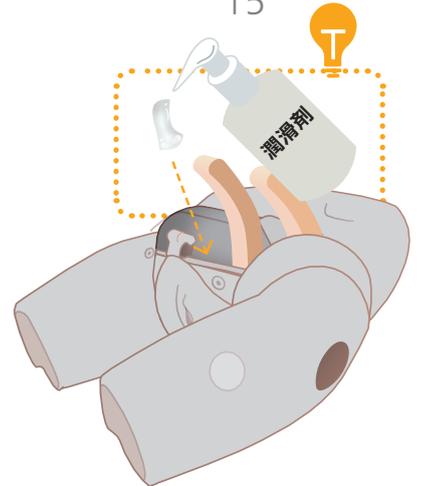
13



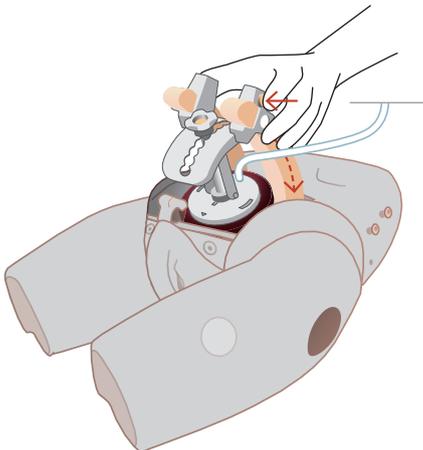
14



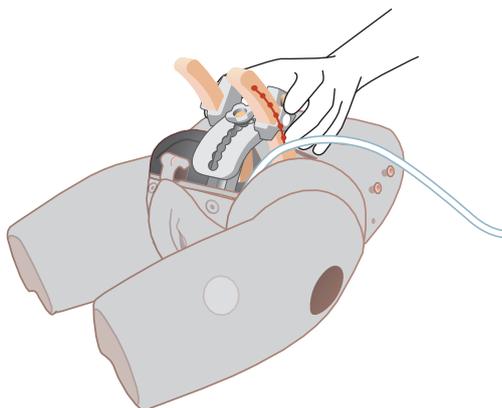
15



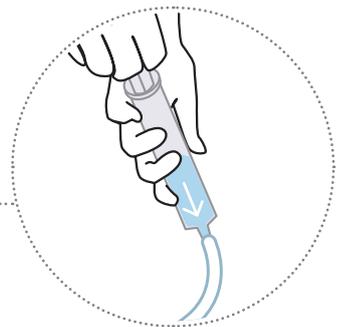
16



17



18



清掃と保管

会陰部の脱着

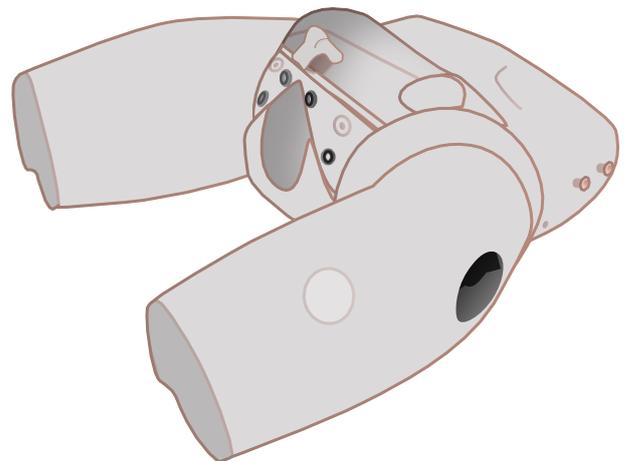
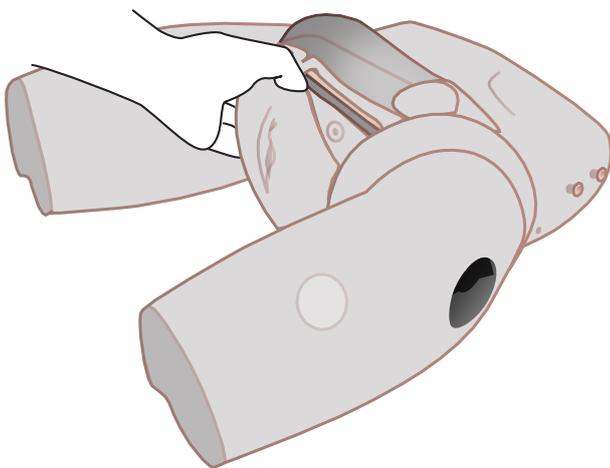
使用後は毎回、柔らかい布やスポンジを中性洗剤を混ぜたお湯につけ、しっかり絞った後、母体と胎児の表面の潤滑剤をきれいに拭き取ってください。



湿った布で拭いてください。



製品に付着した水分を残さないでください。



YOU MAY
ALSO BE
INTERESTED IN...

180110

下腿 (膝関節モジュール付)



180121

PROMPT Flex 胎児 (スタンダード)



180123

PROMPT Flex 胎盤



110199

PROMPT Flex 用潤滑剤



NLS 日本ライトサービス株式会社
Nihon Light Service, Inc.

医学教育機器事業部

〒 113-0033 東京都文京区本郷 2-3-9 ツインビューお茶の水 2F

☎ 03-3815-2354

☎ 03-3818-6843

✉ igaku@nlsinc.co.jp

🌐 www.medical-sim.jp

Printed in Japan